



菩提樹



1年生 大洲宿泊研修

6月12日(木)～6月13日(金)に一年生は大洲宿泊研修に行きました。中学校を離れて、一泊二日自分たちで過ごす貴重な体験学習でした。1日目はクライミング、カブラブロック、ドミノ、2日目は冒険プログラムで大洲の町散策と盛りだくさんの活動を行いました。2日間の活動の中で、集団生活における行動の仕方や仲間を思いやり、支え合う態度が身に付き、子どもたちの成長を感じることができました。この研修で学んだことをこれからの生活で生かしていけるよう期待しています。



宿泊研修を通して学んだことを書いてもらいました。

玉井 香都

スポーツクライミングで交流の家の所員の方が言っていた挑戦をすることができ、挑戦することの大切さを知ることができました。ドミノ、カブラブロックでは、班のみんなと協力して諦めずにやり遂げることができたので良かったです。天体観測はあいにくの天気ではできなかったけれど、室内で星座の名前の由来、いろいろな星座の名前を楽しく知ることができました。

長野 葵

2日目で楽しかったことは冒険プログラムです。冒険プログラムで坂を登るのは難しかったけど、こけることなく班の人と協力してゴールできたのでうれしかったです。昼食は初めて月見ラーメンを食べたけど、とてもおいしかったです。電車にあまり乗ったことがなかったので乗れてうれしかったです。

東浦 結衣

大洲宿泊研修を通して学んだことは、挑戦することの大切さです。スポーツクライミングではとても怖かったけど、少しでも挑戦できました。できなくてもやってみること、たくさん挑戦することの大切さをこの研修を通して改めて学ぶことができました。これからも新しいことに挑戦し続けたいと思います。

山本 桜希

僕が大洲宿泊研修を通して学んだことは、先のことを考えて動くことです。時間が決められていて、早く準備して行動しないと間に合わないの、余裕をもって準備しておくことを学びました。5分前行動を意識しながら行動できるようにしたいです。大洲で学んだことをこれからの学校生活に生かしていきたいです。

